個人投資家様向け会社説明会







目次



1. フィールズの概要	
平均寿命と総実労働時間の推移	P. 2
余暇市場規模	P. 3
企業理念	P. 4
当社沿革	P. 5
事業内容①	P. 6
事業内容②	P. 7
会社概要	P. 8
2. フィールズの成長戦略	
成長するビジネスモデル	P.10
成長戦略:① マーチャンダイジング- パチンコ・パチスロ	P.11
パチンコ市場でのマーケットポジション	P.12
営業拠点の状況	P.13
総発売元ブランド	P.14
遊技機販売台数の推移	P.15
ご参考:「ヱヴァンゲリヲン」シリーズの展開例	P.16
成長戦略:① マーチャンダイジング・ソーシャル・メディア	P.17
ソーシャル・ゲームへの取り組み	P.18
成長戦略:② コミックス・アニメーション・映画/テレビ	P.19
知的財産の創出例:「ヒーローズ」	P.20
知的財産の創出例:「銀河機攻隊マジェスティックプリンス」	P.22
知的財産の展開例:「ベルセルク」	P.23
知的財産の展開例:「ウルトラマン」	P.25

3. フィールズの財務基盤	
貸借対照表	P.27
自己資本比率の推移	P.28
有利子負債比率の推移	P.29
営業利益の推移	P.30
当期純利益の推移	P.31
1株当たり配当金/年度末配当利回りの推移	P.32
4. さいごに	
さいごに	P.34
【ご参考資料】	
連結業績の推移	P.36
EPS(一株当たり当期純利益)の推移	P.37
ROE(自己資本当期純利益率)の推移	P.38
PER(株価収益率)の推移	P.39
CSR活動事例	P.40
	P.41



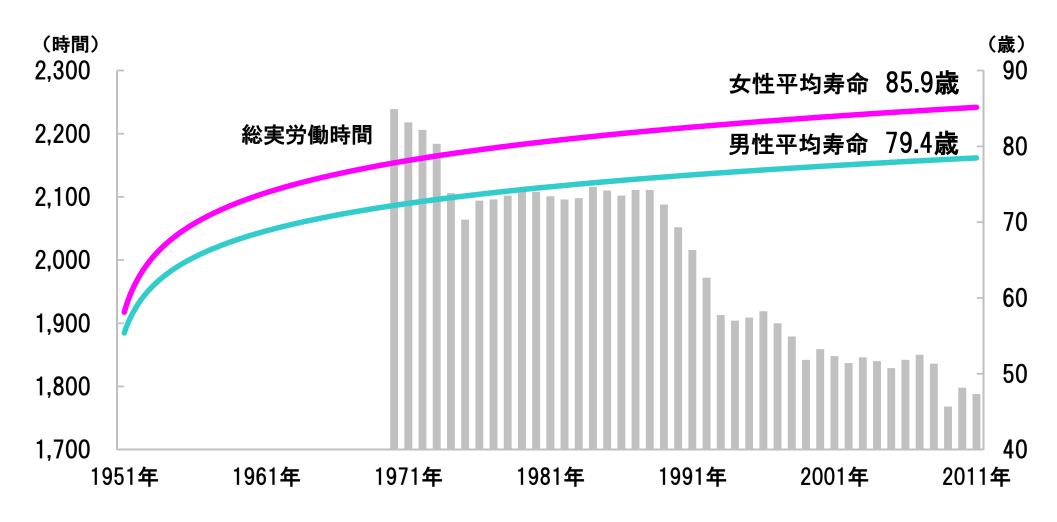
フィールズの概要

平均寿命と総実労働時間の推移



経済発展、医療・テクノロジーの進化による長寿命社会

■日本における平均寿命と年間総実労働時間の推移

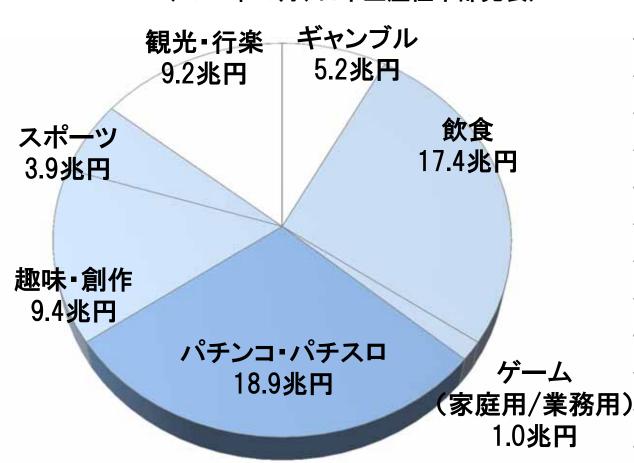




(W III)

国内の余暇市場は64.9兆円

■ 国内の余暇市場規模(2011年度) (2012年10月、日本生産性本部発表)



ご参考:2009年 業界別市場規模

		(兆円)
1	家電•電機	64.5
2	総合商社	62.3
3	小売	47.5
4	自動車	43.9
5	金融	40.8
6	専門商社	36.7
7	通信	25.5
8	化学	21.5
9	銀行	20.6
10	石油	20.6
11	自動車部品	20.4

*業界動向サーチ



企業理念

「すべての人に最高の余暇を」



パチンコ・パチスロの健全化及び活性化に注力

1988年~ 遊技機販売及び ホールプロデュース事業を 本格化

1998年~ 優良な知的財産を活用した 遊技機の創出に向け 取り組みを開始

知的財産の多元展開及び継続的な取得・創出・育成を推進

2003年~ 取得した知的財産を パチンコ・パチスロはもとより 他のメディアで展開

2008年~ 知的財産の継続的な 取得・創出・育成に向け 取り組みを開始

^{*}沿革の詳細については、「アニュアルレポート2012」のP5~P8をご参照ください。



キャラクターなどの知的財産の取得・創出・育成を推進

マーチャンダイジング

■ ソーシャル・ゲーム/オンラインサービス ■ カフェ&ショップ/グッズ













■ 家庭用ゲーム



■ パチンコ・パチスロ









コミックス

アニメーション

映画/テレビ







会社概要



(2012年9月30日現在)

商 号:フィールズ株式会社

設 立: 1988年6月

資 本 金: 7,948百万円

上場市場: 大阪証券取引所 JASDAQスタンダード(2767)

上 場 年 月: 2003年3月

従 業 員 数: 1,361名(連結)

関連会社: 連結対象企業 16社 持分法適用会社 7社

Webページ: http://www.fields/biz/ir





フィールズの成長戦略

成長するビジネスモデル



知的財産を取得・創出・育成する独自のビジネスモデル

コミックス

原作・ストーリー・キャラクターを 取得・創造する

アニメーション

ストーリーやキャラクターをCGなどの 最先端技術で付加価値を高める

知的財産の価値最大化

コンシューマプロダクツ パチンコ・パチスロ

それぞれのメディアで活用し、収益化を図る

映画/テレビ

アニメーション化されたコンテンツを世に広め、 多くのファン層を拡大させる

成長戦略: ① マーチャンダイジング



マーチャンダイジング

- 遊技機業界最大手の流通商社として基盤強化
- ソーシャル・メディアに本格的に注力

コミックス・アニメーション・映画 / テレビ

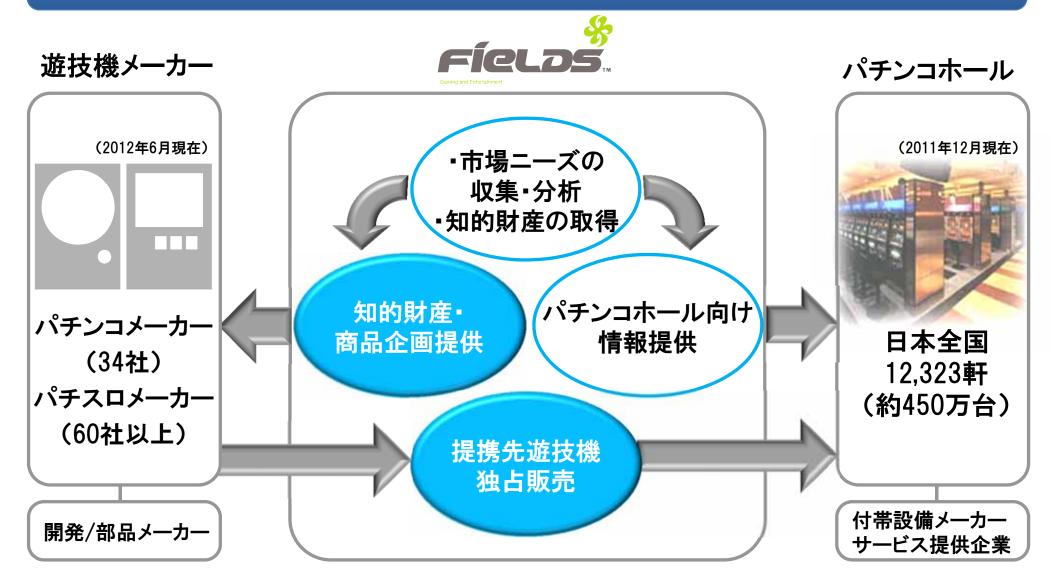
- 知的財産の取得・創出・育成を推進

パチンコ市場でのマーケットポジション



映画/テレビ

全国展開する業界最大手の独立系遊技機流通商社



映画/テレビ

全国7支社26支店の営業拠点を整備

(2012年9月30日現在)



中•四国支社 3支店 北海道•東北支社 3支店

北関東支社 3支店

東京支社 6支店

名古屋支社 3支店

大阪支社 4支店

映画/テレビ

大手遊技機メーカーと提携、幅広いブランドを展開

■ 大手遊技機メーカー

セガサミー

ロデオ 延べ 約120万台販売

2001年提携

■ 独立系流通商社

SANKYO

ビスティ 延べ 約222万台販売

2003年提携

京楽産業。

オッケー 2012年10月 第1弾投入

2008年提携

業務提携

カプコン

エンターライズ

ユニバーサル エンターテインメント

ミズホ

2011年提携

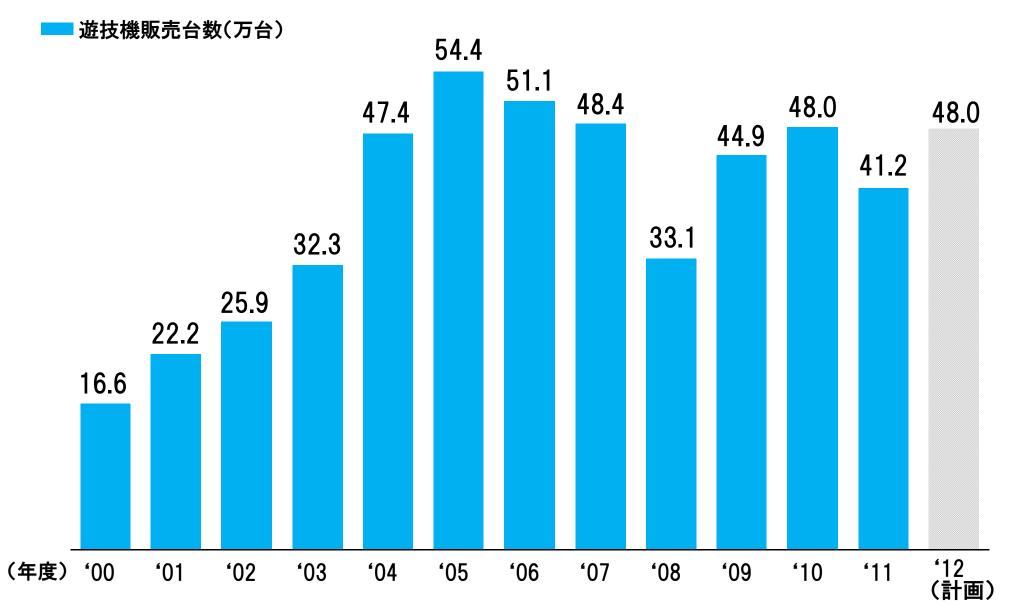
フィールズ

総発売元として各ブランドを独占的に販売

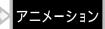
遊技機販売台数の推移



■遊技機販売台数の推移



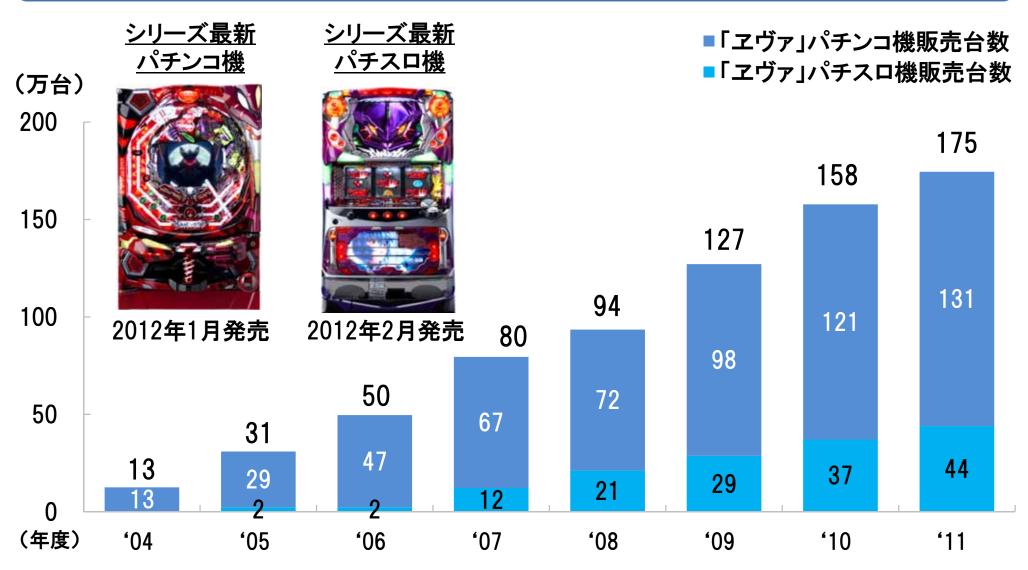
ご参考:「ヱヴァンゲリヲン」シリーズの展開例



知的財産の価値最大化

映画/テレビ

「ヱヴァンゲリヲン」シリーズ累計175万台以上販売



成長戦略: ① マーチャンダイジング



マーチャンダイジング

- 遊技機業界最大手の流通商社として基盤強化
- ソーシャル・メディアに本格的に注力

コミックス・アニメーション・映画 / テレビ

- 知的財産の取得・創出・育成を推進

ソーシャル・ゲームへの取り組み

映画/テレビ

当期より、ソーシャル・ゲームに本格的に注力

ソーシャル・クイズ・ゲーム

公式ソーシャル・ゲーム

「S.N.C.T. (サンクト) 」

「一騎当千 -美少女バトル- 」





http://www.aurea-x.com/snct/

http://www.futurescope.jp/social/ikki/

成長戦略:





マーチャンダイジング

- 遊技機業界最大手の流通商社として基盤強化
- ソーシャル・メディアに本格的に注力

コミックス・アニメーション・映画 / テレビ

- 知的財産の取得・創出・育成を推進

知的財産の創出例:「ヒーローズ」



小学館クリエイティブと共同で「月刊ヒーローズ」創刊

2011年11月創刊、セブン-イレブンなどで販売中





知的財産の創出例:「ヒーローズ」



「ヒーローズコミックス」刊行、毎月3~4作品発売

2012年9月刊行、セブン-イレブン・全国の書店で販売中

















知的財産の創出例: 「銀河機攻隊 マジェスティックプリンス」



「銀河機攻隊 マジェスティックプリンス」アニメーション化推進

(株)創通、東宝(株)などの有力企業と連携



公式サイトで動画公開中 http://mjp-anime.jp/



知的財産の展開例:「ベルセルク」

映画/テレビ

コミックス「ベルセルク」を映像化

「ベルセルク」

「ベルセルク」 2012年2月 劇場公開 2012年6月 劇場公開

「ベルセルク」 2013年2月 劇場公開予定







知的財産の展開例:「ベルセルク」



映画/テレビ

映像化した「ベルセルク」を多メディアへ展開

1989年「コミック誌連載開始」 (コミックス全世界3,000万部突破) 最先端の技術で コミックス コミックス 知的財産の循環 映像化

[©]三浦建太郎(スタジオ我画)·白泉社

知的財産の展開例:「ウルトラマン」

映画/テレビ

映画/テレビを通じて「ウルトラマン」を普及

劇場映画「ウルトラマンサーガ」 2012年3月 劇場公開



テレビ「ウルトラマン列伝」 2011年7月より放送開始





フィールズの財務基盤

貸借対照表



(2012年9月30日現在)

■ 資産合計: 639億円

資産の部	(単位:億円)
流動資産	315
(現金及び預金)	156
(その他)	159
固定資産	324
(有形固定資産)	113
(無形固定資産)	43
(投資その他の資産)	168
資産合計	639

■負債純資産合計: 639億円

負債の部	ß (単位:億円)
流動負債	105
固定負債	40
負債合計	146

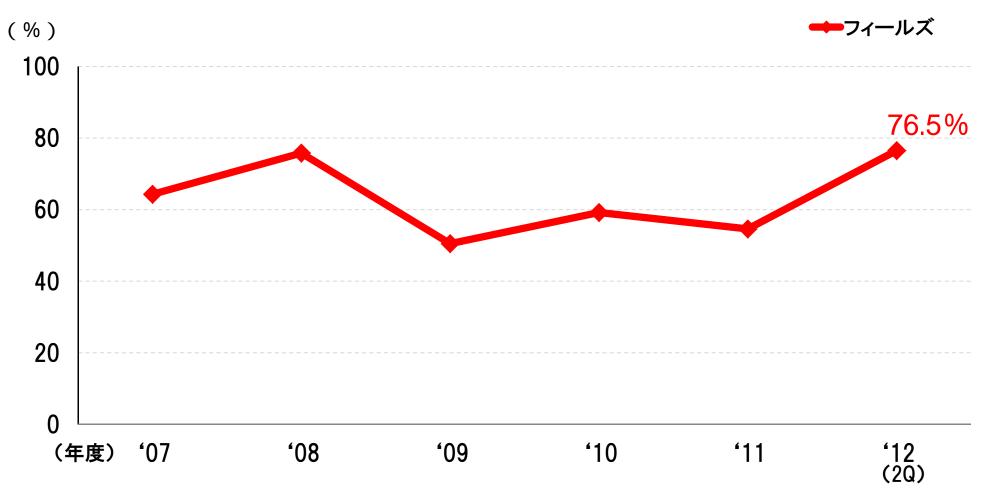
純資産の部	
(単位:億円)
株主資本	500
その他の包括利益累計額 少数株主持分	Δ7
純資産合計	493

自己資本比率の推移



2012年度2Q:自己資本比率76.5%

■自己資本比率の推移 (自己資本÷総資産×100)

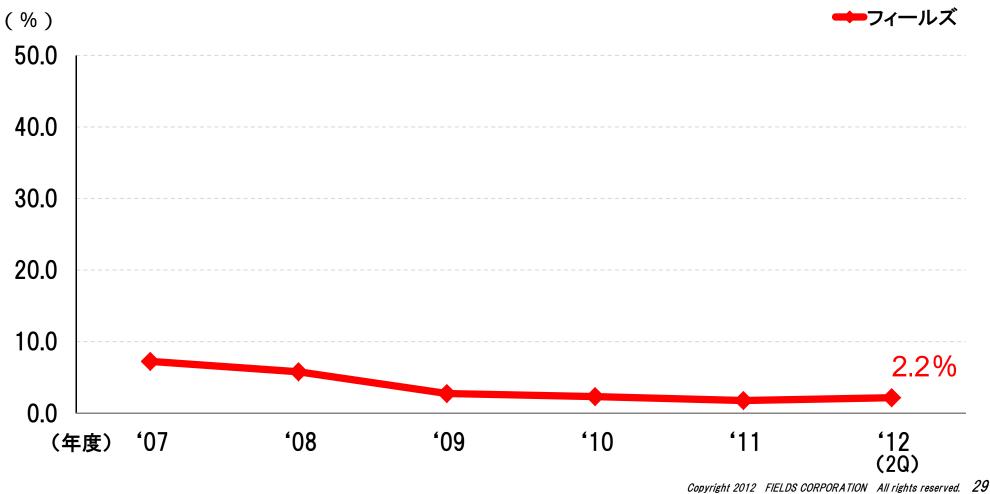


有利子負債比率の推移



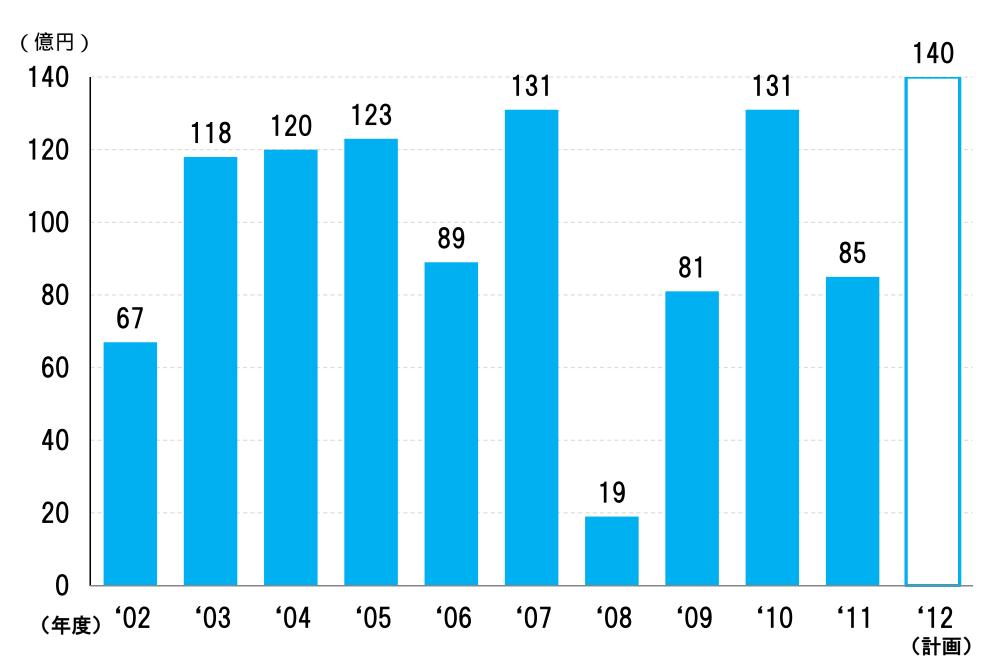
2012年度2Q:有利子負債比率2.2%

■ 有利子負債比率の推移 (有利子負債÷総資産×100)



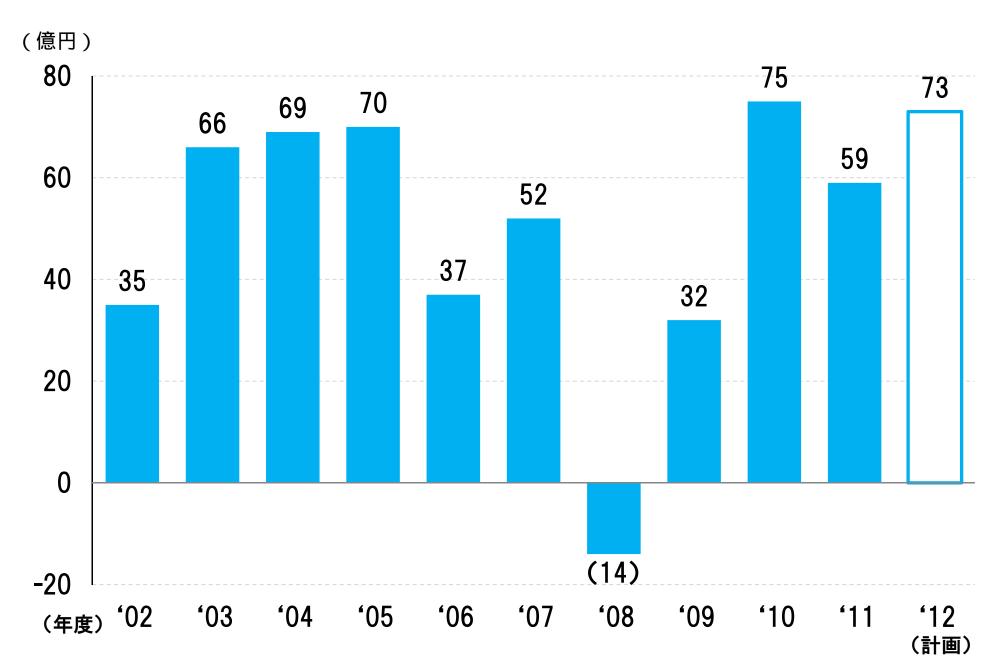
営業利益の推移





当期純利益の推移

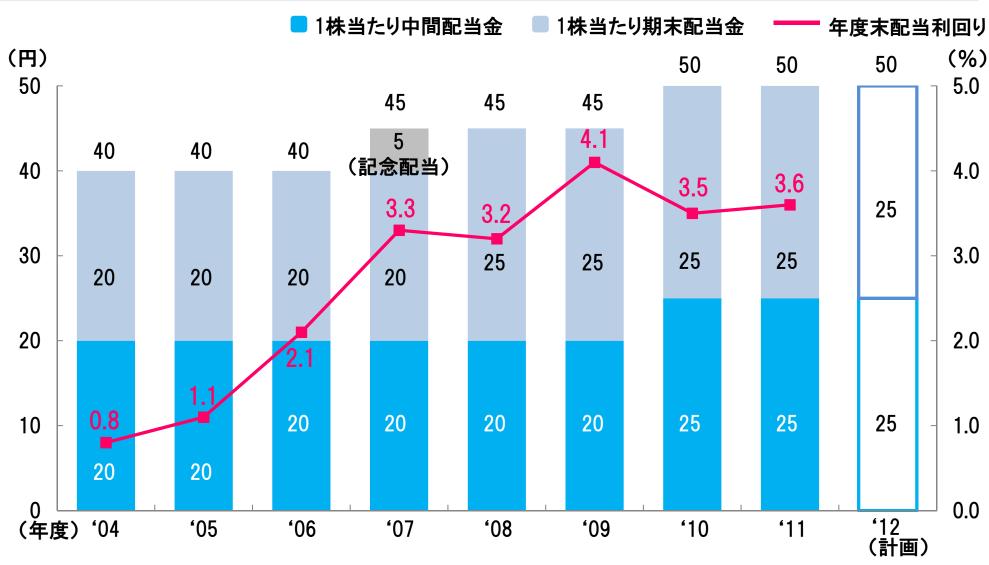




1株当たり配当金/年度末配当利回りの推移



利益に応じた適正な配当/2011年度末配当利回り3.6%



(注) 2012年9月30日を基準日として、普通株式1株を100株に分割しており、過去に遡って当該株式の分割を考慮した額を記載しています。



さいごに



知的財産を中心とした ビジネスで大きく成長するために挑戦

ステークホルダーの皆様に共感いただき、 ともに大きな成長を目指す

企業理念の実現に向けまい進



ご参考資料

連結業績の推移



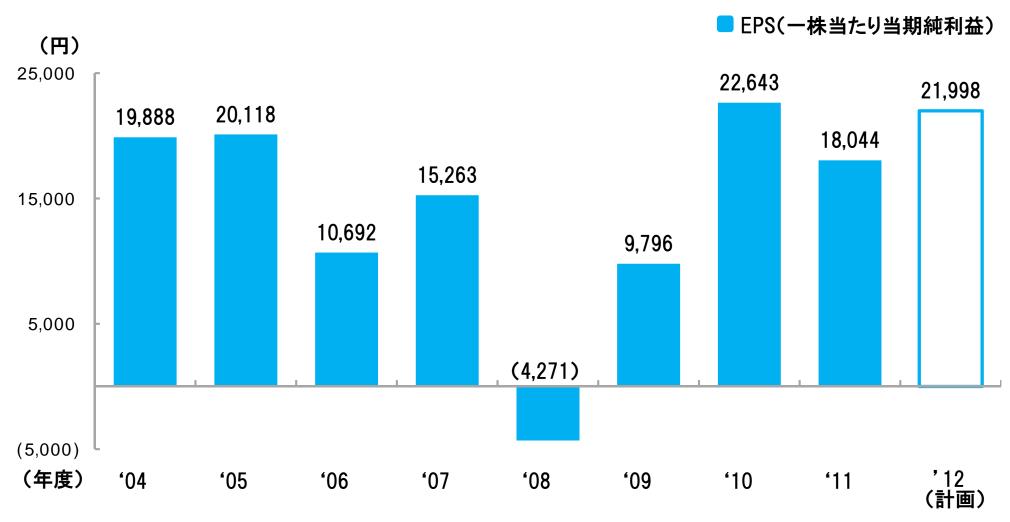
							■=過去最高実績			(単位:億円)		
年度	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12 (計画)	
売上高	618	662	816	968	853	1,018	730	663	1,035	921	1,150	
営業利益	67	118	120	123	89	131	19	81	131	85	140	
経常利益	70	122	124	131	92	117	9	77	136	86	145	
当期純利益	35	66	69	70	37	52	14	32	75	59	73	

(注)業績の数字は切り捨てて表示しています。

EPS(一株当たり当期純利益)の推移



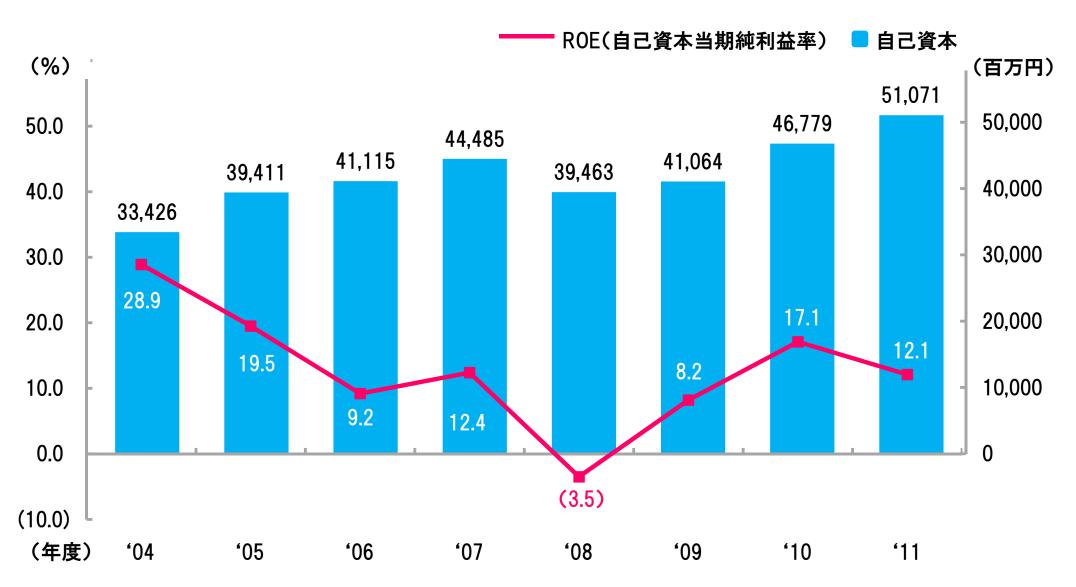
EPS(一株当たり当期純利益)=当期純利益÷(発行済株式数-自己株式数) この指標は、一株当たりの投資価値を測定する指標で、EPSが高いほど収益力が高いことを表します



ROE(自己資本当期純利益率)の推移



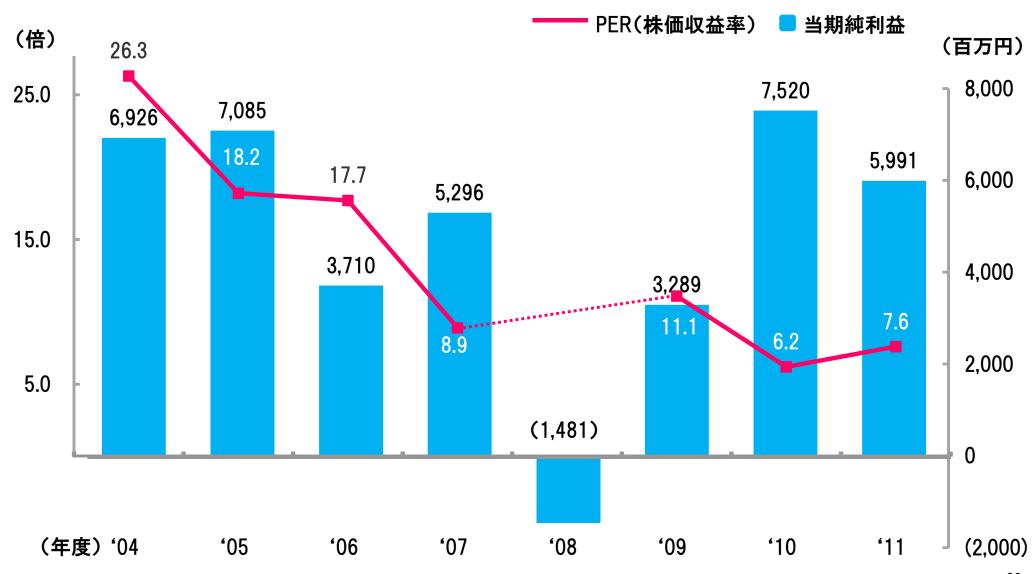
ROE(自己資本当期純利益率)=当期純利益÷自己資本×100 この指標は、株主の投下資本(自己資本)を使い、いかに効率よく活用して利益を上げているかを表します



PER(株価収益率)の推移



PER(株価収益率)=株価÷一株当たり当期純利益=時価総額÷当期純利益 この指標は、投資判断指標の一つで、株価が一株当たり当期純利益の何倍まで買われているかを表します



CSR活動事例



■ フィールズCSRトピックス



節電の取り組み 総使用電力量の削減



チャリティゴルフ トーナメント協替



沖縄事務センター開設 による障がい者雇用促進



地域清掃活動へ参加 (神奈川県:鵠沼海岸 東京都:渋谷区)



AED導入を推進 (自動体外式除細動器)



営業部門へ エコカー導入

■グループCSRトピックス

被災地の子供たちの、今と未来を支援する基金 「ウルトラマン基金」を設立

主な活動実績

2011年4月 宮城県石巻市、南三陸町、気仙沼市へ支援訪問

2011年5月 名古屋・中日劇場「ウルトラマンプレミア2011」にて募金活動

宮城県へ3.000万円寄付金贈呈

千葉県旭市へ支援訪問

2011年7月 福島県へ2,000万円寄付金贈呈

福島県須賀川市へ支援訪問

福島県郡山市「ビッグパレットふくしま」へ支援訪問

2011年8月 宮城県石巻市へ支援訪問

「コミックマーケット80」にて冊子配布による募金活動

2011年9月 岩手県庁での2,000万円寄付金とマイクロバス贈呈

岩手県立宮古水産高校と大槌町へ支援訪問

2011年11月 宮城県東松原市へ支援訪問

2011年12月 福島県いわき市へ支援訪問

福島県福島市へ支援訪問

2012年3月 福島県郡山市「こおりやま元気発信フェスティバル」へ参加

宮城県石巻市の幼稚園卒園式にてサプライズイベントを実施 宮城県女川町の保育所修了式にてサプライズイベントを実施

2012年4月 福島県須賀川市「ウルトラファミリー大集合INすかがわ2012」へ

子どもたちを招待

2012年8月 東京都渋谷「プレイ!プレイ!!プレイ!!!プロジェクト」にて支援訪問







くウルトラマン基金ホームページ:http://www.ultraman-kikin.ip/>

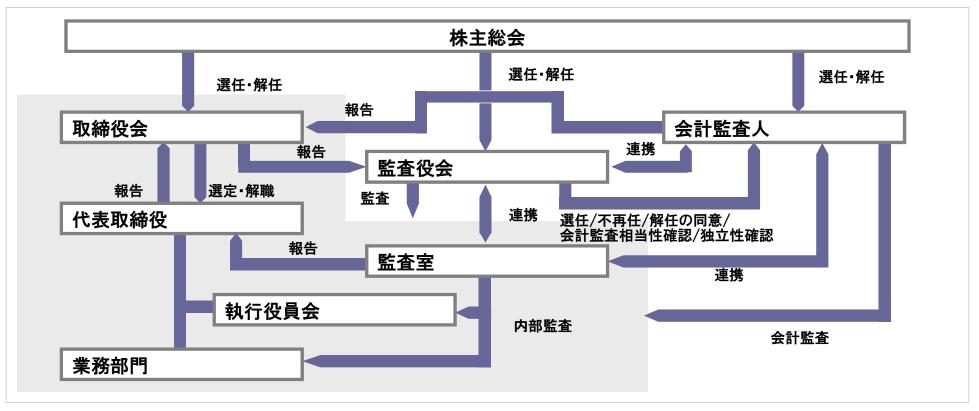
ガバナンスの状況



■コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

みの中で経営機構や制度の改革を進めていきます。

当社は、経営理念である「すべての人に最高の余暇を」提供することを使命とし、 企業価値を継続的に高めていくことを経営の基本方針としています。 この基本方針を実現するために、コーポレート・ガバナンスを有効に機能させること が、当社の重要な経営課題の一つであると考えています。コーポレート・ガバナンス 体制強化については取締役会、監査役会、会計監査人及び執行役員会という枠組



IR活動について



■IRサイトにすべての開示資料を掲載していますのでご活用下さい

URL: http://www.fields.biz/ir/j/



[日興IR] 2011年度「最優秀サイト」に選定





[大和IR] 2011年度 優良企業賞

<Expert's View>

「Expert's View」では、 フィールズ及びフィールズグループに いただいた有識者の皆様からの ご意見を紹介しています



<アニュアルレポート>

[We Make It Happen] (2012年9月14日発行)



<株主通信> (年2回発行)



機関投資家様向け 決算説明会開催(年4回)



個人投資家様向け 会社説明会開催





フィールズ株式会社 コーポレートコミュニケーション室IR課

TEL: 03-5784-2109

E-mail: ir@fields.biz

